



DIAMOND CROSS

西宮北口聖書集会ニュースレター 2022年4月号

廃刊のお知らせ



『DIAMOND CROSS』は、2018年4月より前刊の「ニュースレター」から引き継ぎ、今日まで発行してまいりました。この度、菅原義久の西宮北口聖書集会、牧師辞任に伴い、廃刊することとなりました。本誌をご愛読 いただいておりますお客さまをはじめ、本誌を通じて出会ったみなさまに、これまでのご愛顧とご支援賜りましたことに対して厚く御礼申し上げます。

◆ 日曜聖書集会にぜひご来会ください。

聖書集会 毎週日曜日 朝 10:15
プログラム：賛美歌、バイブル・レクチャー
聴講無料（但し、自由献金あり）
場所アクタ西宮東館 6階
（阪急西宮北口駅、コープの上6Fです）
地図は下記をご覧ください
ホームページ “GOD BLESS YOU”
<http://nishikita-bible-fellowship.jimdo.com/>
詳しいこと、お問合せ先
TEL 0798-64-8150
MAIL nbc4169@gmail.com



出逢いと別れ

「婦人よ、なぜ泣いているのか。だれを捜しているのか」

- ヨハネの福音書 20章 15節 -

聖書にイエス・キリストの復活を最初に体験した女性のことが記されています。マグダラのマリアという女性は、おそらく様々な事情で多くの罪を犯してきた女性とされます。そのマリアがイエス・キリストと出逢って、それまでの孤独で惨めな人生が大きく変えられる経験をしたのです。自分をひとりの人間として 存在を肯定し、罪を赦し、愛される価値がないと思っていた自分を愛してくれる。そのようなお方と出逢い、生きるこの意味と価値を悟ったのです。

イエス・キリストが十字架につけて殺された時、弟子たちの多くは逃げてしまいましたが、このマリアは決して離れることはなく、イエス・キリストの死を誰よりも悲しみ絶望的な思いに捕われながらも、イエス・キリストの葬りに出向きました。

イエス・キリストとの死による別れは、彼女にとってどれほどの悲しみだったでしょう。しかし、墓のそばで悲しむマリアに「婦人よ、なぜ泣いているのか」と復活のキリストが優しく声を掛けます。悲しんでいるマリアに復活したイエス・キリストは、一番初めに声を掛けます。この時からマリアは大きく成長します。イエス・キリストとの出逢いで人生を変えられ、一旦は別れを経験したものの、その後、復活のイエス・キリストを信じることによって、マリアはどんな困難や苦しみにあっても生きて行くことができる新しいのちを生きる人間へと成長することができたのです。

春は「出逢いと別れ」の季節です。私たちが真実な出逢い、そして別れを経験することから、生き方を変えられ、成長することができるという希望を持ち続けたいものです。

👉 講師紹介

主任牧師：菅原義久 1968年生まれ、北海道出身。
関西単立バプテスト神学校聖書神学科卒業。
ロング・ライフ苦楽園 芦屋別邸/ロング・ライフ韮公園(高齢者ホーム)チャペル
さくら FM 78.7MHz【ゴスペルのちから】(土曜午後11時30分) メッセンジャー
FM aiai 82.0MHz【アマガミサミット】(第三水曜午後5時25分～) コメンテーター
牧 師：亀井俊博 1942年生まれ、香川県出身。
元西宮市内高校教師 芦屋福音教会名誉牧師
ABC福音の光ラジオ牧師 CGNTVテレビ牧師
正 教 師：菅原早樹 関西単立バプテスト神学校聖書クリスチャン音楽科卒業
伝道賛美家、落語家 故・露の五郎兵衛師匠の次女